

《どうでもいい話、その 580》

どうでもよくない皆様へ

こんにちは！

今は、なんでも個人情報、個人情報と、自分のプライベートなことが世間に知られるのを気にしています。そこへいくとスーパーのレジは、個人情報まる出しですが、みんな気にしていません。レジに並んで自分の番がくると、レジの係りにより買ったものの全部が調べられ「この人はこういうものを買いました」とひとつひとつカゴから出して世間に公表します。「へー、あのオバさん賞味期限間近の値引きした弁当を二つ買ったんだ、じゃー、二人住まいなんだ」そしてこのオバさん「値引き商品ばかり買って、肉・魚なども質より量、節約家なんだね。あれ、それにしても値引きのない栗まんじゅうを4個も、あらあらヨウカンも、甘党なんだ、だからこんなに太っているんだ」なんて。そのうえ、全部足した総計も世間に公表してしまいます。また、一万円札を出したそのオバさんは、お釣りを財布にしまいますが、五千円札を財布の中の大部屋、千円札は中部屋へしまい、コインは、別のコイン入れに、それも十円玉はコイン入れの大部屋に、一円玉は小部屋にしまいました。というところまで周りの人に実演して見せています。周りの人も盗み見じゃーなく、臆面もなく堂々と、オープンな個人情報を見えています。

岩波より